

久留米

市議会だより

第166号

平成25年1月15日発行

発行：久留米市議会
編集：議会広報委員会

久留米市城南町15番地3
電話 0942 (30) 9305

市議会といたしましても、このようになさざまな市政課題の解決に向け、十分に議論を重ね、市民の皆様の福祉の向上及び市政の発展のため、今後も努力いたす所存です。皆様の一層のご支援、ご協力を、心からお願ひ申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。昨年、「(仮称)久留米市総合都市プラザ」や「北部一般廃棄物処理施設」の建設計画が動き出し、また、7月には九州北部豪雨による甚大な被害が発生するなど、めまぐるしい一年でありました。



副議長
堀田 富子



議長
原口 新五

真心



有馬火消のはしご乗り披露 (ふれあい防災フェア)

第4回定例会

第4回市議会定例会は、11月30日から12月14日までの15日間の日程で開催されました。

▷平成23年度一般会計決算、国民健康保険事業などの13特別会計決算、1企業会計決算を認定。▷平成24年度一般会計補正予算、地域主権改革関連の条例議案などを可決。▷監査委員などの人事案件に同意しました。

ページ

- 決算審査特別委員会報告、議会日誌…………… 2
- 一般質問(個人)…………… 3～6
- 会期中の常任委員会の審査…………… 4～5
- 常任委員会・特別委員会(閉会中)の活動状況、人事案件…………… 7
- 提出議案と審議結果…………… 7～8

決算審査特別委員会報告(9/27〜10/5)

平成23年度一般会計と13の特別会計及び1企業会計の各決算並びに関連議案1件について、審査の概要を報告します。

《一般会計・特別会計》

一般会計と特別会計の歳入決算総額は2062億5389万円、歳出総額は2019億3898万円で、黒字決算となりました。決算時点での主要4基金の取崩しゼロの達成や財政調整基金への積み立て等による基金残高の増加、また、普通建設事業費の減に伴う借入額の減少等により、地方債残高が前年度末に比べ減少したことは一定の評価をするものです。

また、財政構造の弾力性を測る経常収支比率は90・9%と前年度より0・8ポイント改善していますが、依然として90%を超える危機的な状況に変わりはなく、これからも経済情勢や国の動向を注視し、持続可能で健全な財政構造の構築へ向け、さらなる取り組みが不可欠です。

《企業会計・関連議案》

前年度に比べ、総収益、総費用ともに増加しましたが、収益的収支は総収益46億3274万円、総費用40億6267万円となり、純利益6億2647万円の黒字となりました。また、この純利益に前年度繰越利益剰余金を加えた8億2147万円のうち7億円を減債積立金に積み立て、残りを翌年度繰越利益剰余金として繰り越しています。

《主な質疑の内容》

○市民団体との協働

委員より「市が補助等をしている市民団体との関係について、協働の視点での評価や今後の検討が不十分だったのではないか」との質疑があり、市長より「23年度に、協働の視点での評価等を十分に行った経過はないと認識している。各部署が長期間支出している団体補助金等については、協働に関する取り組みとして総括を行い、団体活動の活性化の視点等から検証や評価をしたいと考えている」との答弁がありました。

○久留米産農産物の輸出促進

委員より「農産物の輸出促進事業は国際情勢を見据え、タイミングを図りながら進める必要があるのではないか」との質疑があり、市長より「昨年から合肥市で久留米産農産物の販路拡大のためのトップセールスなどを行ってきた。今後は、現在の厳しい国際情勢も注視し、より具体的な輸出につながるような検討を加えるとともに、県や九州農産成長産業化連携協議会等と連携し、輸出促進への支援に取り組んでいきたい」との答弁がありました。

○都市交通マスタープラン

委員より、都市交通マスタープラン作成について質疑があり、市長より「県南の中核都市として持続的な発展を支える交通体系の形成を図るとともに、今後の社会情勢の変化を踏まえ、自家用車に頼りがちな生活から、公共交通等の交通手段を適度に組み合わせ、た生活へ転換していくことや、交通弱者の日常生活移動支援策の取り組みも考えている。このマスタープランの策定を契機に、新たな交通体系の実現に向けたスタートを切りたい」との答弁がありました。

《主な要望》

総務費 旧4町での校区「ミニユニティ制度定着に向けた支援の実施。安全安心なまちづくり推進のための防犯カメラの設置。

民生費 子育て支援サイトなどを活用した子育て支援策の積極的なPRの推進。

衛生費 医療費適正化の視点を踏まえた上での地区担当保健師制度見直しの積極的な検討。下り削川浄化に向けた取り組みの検討。

労働費 勤労者生活資金貸付制度の活用促進に向けた見直しの検討。

農林水産業費 米生産農家の収入増につながるような取り組みの検討。

商工費 総合都市プラザ整備事業を市民と協働で進めていく上でのワーキンググループへの積極的な女性の登用。

土木費 花とみどりの景観整備事業における久留米産つじのさらなる利用促進。

消防費 消防団格納庫未整備地区における早急な整備の推進。

教育費 魅力あふれる学校づくりの取り組みの推進。

議会日誌

11月30日 本会議

会期の決定(15日間)、諸般の報告、決算審査特別委員会審査の報告・審議採決、提案説明

12月4日 本会議

一般質問

5日 本会議

一般質問

6日 本会議

一般質問

7日 本会議

一般質問、議案の質疑・付託

10日 常任委員会

(教育民生・建設) 議案の審査

11日 常任委員会

(経済・総務) 議案の審査

14日 本会議

各常任委員会議案審査の報告・審議採決、議連等の閉会中の継続調査、追加議案(人事)の提案説明・審議採決

次の市議会定例会の開催予定は、2月下旬です。

市政に対する 一般質問

12月4、5、6、7日の4日間、
一般質問を行いました。
その中から一部の質問項目について、
要旨をお知らせします。

新総合計画次期基本計画の 策定に向けた取り組みは

緑水会議員団
堺 陽一郎

問

市総合計画は市民との意見集約を図りながら策定していく必要がある。次期計画策定は今後どのような体制・手順で進めていくのか。また、現在の基本計画に掲げられているクラスター型の都市形態とネットワーク型の都市づくりの理念は継承されるのか。

答

新総合計画次期計画については、庁内体制を整備し、市民の参画を得ながら総合計画審議会で議論いただき、市として主体的に計画を策定していきたい。具体的には、現行計画のフォローアップと基礎調査、現状分析を行ったのちに、都市像の基本理念などについて、総合計画審議会で議論していただき、整理していきたい。



現在活用がなされていない市有地（三猪町）

活用見込みのない市有地の 管理のあり方は

清風会議員団
原 学

問

活用見込みがないとされる市有地17カ所を現地調査するなどした結果、公有財産管理台帳と現況が不整合の物件が見られた。これらの市有地の管理はどうなっているのか。また、今後、活用策も含めどのように整理するのか。

答

特に使用目的がない市有地は、庁内の土地利用調整協議会で公用利用や売却処分などを協議している。合併以来、未登記物件の解消等に努めてきたが、個別の事情などにより活用が困難とし

てきた17カ所の一部については的確に把握できていなかった。今後は速やかに現況を把握した上で、再度調査・整理し、対象物件の削減や管理経費の節減に取り組んでいきたい。

集落営農組織法人化後の 支援策は

緑水会議員団
後藤 敬介

問

農業従事者の高齢化や担い手不足の中、本市では、集落営農組織の法人化に向けた取り組みが進められている。これらの組織を法人化した場合のメリットと支援策について伺いたい。

答

法人化のメリットとして法律に基づく農地の権利取得、法人資産として機械等の安定利用、税負担の軽減等がある。また、支援策として、経営研修会等の開催を通じて経営体質の向上などを図っている。今後さらに、通常の補助事業に加え、法人組織でしか取り組めない県事業などを積極的に活用し、法人組織の経営力強化に向

けて取り組んでいきたい。

子ども・子育て関連3法への対応は

公明党議員団
山下 尚

問

国では、子ども・子育て関連3法が成立し、地方版子ども・子育て会議の設置や、市町村子ども・子育て支援事業計画の策定などが示されている。本市でも、この会議の設置は必要であると考えられるがどうか。また、支援事業計画の策定について、どのように対応するのか。

答

子ども・子育て会議は、地域の子育てニーズを反映させる役割があり、



本市農業の中核を担う米づくり（北野町）

※集落営農組織…集落単位で、各自が農地を持ち寄り、共同で農機具を所有したり農作業を行ったりする組織。

※子ども・子育て関連3法…子ども・子育て支援法、認定こども園改正法、関係法律の整備法の3法案のこと。質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保、地域の子ども・子育て支援の充実などを旨とする。

子育て当事者等の参加を含め、設置に向けた検討を進めたい。また、支援事業計画には、ニーズを把握し、新制度の給付・需要見込み量等を盛り込む必要がある。今後は、速やかに対応できるよう準備を進めたい。

子どもの体力向上に向けた取り組みは

みらい久留米議員団
永松 千枝

問

第2期教育改革プランでは健やかな体の育成が掲げられているが、体力テストの結果は多くの種目で全国平均に達していない。子どもの体力向上に向けた取り組みと、公園や学校等の活用など環境整備について伺いたい。

答

本市では、全国平均に達していない種目を重点にした体育授業の充実や運動会や体育祭の見直しなど、体力向上に継続的に取り組んでいる。今後は、学校での取り組みに加え、地域と連携した学校施設等の積極的な活用についても検討していきたい。



小学生によるソフトバレーボールの試合（西部地区体育館）

農業振興地域整備計画の全面的な見直しは

明政会議員団
今村 敏勝

問

農業振興地域整備計画は最後の見直しを行って10年が経過している。その間、農業情勢も大きく変わってきており、優良農地確保の観点からも計画の全面的な見直しを行うべきではないか。

答

本市では、国県の方針を踏まえ、メリットが少ないという判断から計画の見直しを見送ってきた。そのため、合併後も旧市町ごと

総務常任委員会



- 八尋 義伸
- 塚本 弘道
- 永松 千枝
- 甲斐田義弘
- ◎坂井 政樹
- 堺 陽一郎
- 堀田 富子
- 石井 秀夫
- 石橋 力

当委員会では、予算議案2件、条例議案2件、一般議案4件を審査した。

久留米市手数料条例の一部を改正する条例は、都市の低炭素化の促進に関する法律に係る認定事務等の手数料及び薬事法に係る薬局開設許可等の手数料を定めるため、条例を改正するものである。

久留米市民交流センターの指定管理者の指定については、当該施設の管理を行わせる指定管理者の指定をすることについて、地方自治法の規定により市議会の議決を求めるものである。

審査の結果、すべての議案について承認または原案のとおり可決した。

教育民生常任委員会



- 甲斐征七生
- 佐藤 晶一
- 藤林 詠子
- 吉富 巧
- ◎永田 一伸
- 原 学
- 栗原 伸夫
- 田中 功一
- 新山 正英

当委員会では、予算議案1件、条例議案30件、一般議案1件を審査した。

久留米市養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例と久留米市特別養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例の議案審査では、委員から「暴力団排除の独自基準には、密接な関係を有してはならないとあるが、曖昧な部分もある。きちんとした対応ができるようマニュアル等を作成していただきたい」と意見が出され、審査の結果、原案のとおり可決した。

また、そのほかの各議案についても、審査の結果、承認または原案のとおり可決した。

委員名の◎は委員長、○は副委員長

に5つの計画が存在している。今後は、農用地区域として守るべき農地を確保し、地域農業振興を基本に、国県との協議も積極的に行いながら、計画の見直しと一本化に取り組んでいきたい。

青色防犯パトロール車の
全校区配置を

明政会議員団

吉富 巧

問

市では、一定期間利用した公用車を活用して、青色防犯パトロール車の無償譲渡などの事業に取り組んでいる。地域住民の防犯意識の高揚の観点からも、市内全校区に配置できないか。

答

青色防犯パトロール車による防犯活動は、犯罪抑止や防犯意識を高める観点から非常に有効と考えており、現在、7校区へ無償譲渡している。活動体制や車両の確保、維持管理等の課題があり、今後の運用のあり方については、多様な視点から十分検討を行っていきたい。

議会運営委員会



所管事項 議会の運営に関する事項

- | | | | | |
|-------|-------|--------|--------|-----------|
| 永松 千枝 | 甲斐田義弘 | 坂井 政樹 | 別府 好幸 | 堺 陽一郎 |
| 佐藤 晶二 | 原口 新五 | ○八尋 義伸 | ○田中 功一 | 副議長 堀田 富子 |
| | | | | 議長 金丸 憲市 |

経済常任委員会



- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|
| 森 多三郎 | 石井 俊一 | 塚本 篤行 | ○原口 和人 | 田中 良介 | 緒方 正子 | 秋吉 政敏 |
| | | | | ○吉住恵美子 | | |

当委員会では、予算議案1件、条例議案5件、一般議案1件を審査した。

久留米市複合アグリビジネス拠点施設の指定管理者の指定は、善導寺町にある「道の駅くろめ」の市整備部分が本年度末で指定管理期間満了となるため、次期指定管理者として(財)久留米市みどりの里づくり推進機構を指定するものである。

委員から「管理運営する施設だけでなく、周辺地域への観光誘客についても総合的に検討をしてほしい」と意見が出され、審査の結果、原案のとおり可決した。

また、そのほかの各議案についても、審査の結果、原案のとおり可決した。

建設常任委員会



- | | | | | | | | | |
|-------|------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|
| 青柳 雅博 | 山下 尚 | 田中 多門 | 金丸 憲市 | ○後藤 敬介 | 市川 廣一 | 大熊 博文 | 古賀 敏久 | 別府 好幸 |
| | | | | | | | ○今村 敏勝 | |

当委員会では、予算議案1件、条例議案11件、一般議案6件を審査した。

平成24年度一般会計補正予算(第4号)の主な内容は、7月の大雨被害による道路災害復旧費として3,634万円等を増額補正し、消防団格納庫整備事業等を次年度へ繰越するものである。

委員から消防団格納庫整備事業の繰越について、「予算の組み方や予算執行にあたってはもっと慎重に考えるべきである。繰越を行い事業が遅れるのは行政の責任と思われることになるので、今後、十分注意していただきたい」と意見が出され、審査の結果、原案のとおり可決された。

また、そのほかの各議案についても、審査の結果、承認または原案のとおり可決した。

豊かな心の教育推進の
取り組みは

明政会議員団

田中 良介

問

第2期教育改革プランに豊かな心の育成が挙げられている。子どもたちが安心して学ぶために、道徳性や社会性について、どのように指導しているのか。

答

道徳性や社会性は豊かな心の基盤である。各学校では、道徳教育、授業での班活動、校外体験活動などを通じ、友人関係の構築や他者とのコミュニケーションの大切さを実感させるとともに、道徳的実践力を高める取り組みを推進している。今後は、生活の場としての各家庭や地域とも連携した取り組みが重要であると考える。

飼い主のいない猫の
不妊去勢手術費助成を

公明党議員団

吉住恵美子

問

猫の殺処分を減らすには、飼い主のいない猫に不妊去勢手術を施し、猫の個体数を抑制する必要がある。



動物管理センターに持ち込まれた子猫

る。本市でも、春日市のように手術費用を助成すべきではないか。

答

保健所開設以降、譲渡事業や引き取り手数料料導入などに取り組んできた。殺処分数は減少しているが、平成23年度の犬・猫の殺処分数は依然500頭を超えており、殺処分の8割を占める飼い主のいない猫の殺処分削減が必要と考えている。不妊去勢手術費用の助成については、獣医師会等と連携した取り組みについて検討を行っている。

ニートの若者や障害者の
職場体験実習の受け入れを

みらい久留米議員団

藤林 詠子

問

ニートの若者などに対して、市内のスーパリーや製造業、介護事業所が職場体験の場を提供していると聞く。ニートの若者や障害者に対し、市役所も職場体験の場を提供すべきではないか。

答

就労困難な若者については、平成19年度に国の事業を活用して実習を行ったが、現在は終了している。障害者についての受け入れは、図書館等で実績があるものの、庁内においては一元的な対応となっていない。受け入れには、全庁的な共通認識や要請・支援機関と連携した仕組みづくりが必要であると考えており、今後対応を進めていきたい。

セーフコミュニティ
防災分野の取り組みは

明政会議員団

永田 一伸

問

現在進められているセーフコミュニティの

防災分野の中で、重点取り組み項目の一つに地域防災力の向上が挙げられている。今後、どのような取り組みを進めようとしているのか。

答

セーフコミュニティ推進協議会の防災対策委員会では、自主防災組織の育成や災害時要援護者支援プランの推進を課題としている。定期的な研修・訓練・啓発、リーダー育成、災害発生時者への情報提供、災害発生時の個別対応計画の作成などを取り組みの方向性として、検討・協議されている。今後、市民ぐるみで防災対策の推進に努めたい。

北部一般廃棄物処理施設の
災害廃棄物の受け入れは

無所属クラブ

緒方 正子

問

北部一般廃棄物処理施設建設整備運営事業の応募者提案の指針となる要求水準書によると、当初の目的と違い、災害廃棄物を受け入れることとなっている。災害廃棄物の受け入れ分は、国からの交付金の対象外ではないのか。

答

災害は、いつ起こるか想定できない。しかし災害が起きた場合には、安全を確保しつつ、災害廃棄物を安定して安全に処理することが求められており、施設規模に一定の災害廃棄物を見込むことは不可欠であると考えている。施設規模に一定量を見込むことについては、理解をいただいていると認識している。



水防訓練時の土のう積み

※ニート…15～34歳で、非労働力人口（就業しておらず、かつ就業の意思がない）のうち家事も通学もしていない人を指す。

※セーフコミュニティ…「けがや事故等は偶然の結果ではなく、その原因を究明することで予防できる」という理念のもと、これまでのさまざまな取り組み・活動を生かしながらも予防に重点を置いて、地域社会における安全の質を向上させていこうとする世界基準の取り組み。

常任委員会・特別委員会（閉会中）の活動状況

総務常任委員会

▼10月30日

所管事務調査「シティプロモーションについて」

▼11月21日

所管事務調査「男女共同参画の推進について」

教育民生常任委員会

▼10月25日

所管事務調査「学校給食について」

▼11月20日

所管事務調査「久留米市スポーツ振興基本計画について」

経済常任委員会

▼10月30日

所管事務調査「農業集落排水事業について」

▼11月21日

所管事務調査「労働行政について」

建設常任委員会

▼10月23日、11月19日

所管事務調査「筑後川堤防道路について」

行財政改革調査特別委員会

▼10月31日

総合支所について

新エネルギー調査特別委員会

▼10月26日

新エネルギーに関する調査について

議会制度調査特別委員会

▼11月5日

議員間討議について

同意した人事案件

監査委員

三瀧町

田中 俊博

人権擁護委員

田主丸町

林 昭久

諏訪野町

空閑 茂

上津一丁目

日隈美和子

固定資産評価審査委員会委員

上津町

大石恵美子

善導寺町

高山 芳男



提出議案と審議結果(第4回定例会) その1

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
〔決算関係〕 16件			認定15	平成23年度久留米市水道事業会計決算の認定について	認定
認定1	平成23年度久留米市一般会計決算の認定について	認定	97	平成23年度久留米市水道事業剰余金の処分について	可決
認定2	平成23年度久留米市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	〃	〔予算関係〕 2件		
認定3	平成23年度久留米市競輪事業特別会計決算の認定について	〃	142	平成24年度久留米市一般会計補正予算(第3号)の専決処分について	承認
認定4	平成23年度久留米市中央卸売市場事業特別会計決算の認定について	〃	162	平成24年度久留米市一般会計補正予算(第4号)	可決
認定5	平成23年度久留米市住宅新築資金等貸付事業特別会計決算の認定について	〃	〔条例関係〕 48件		
認定6	平成23年度久留米市下水道事業特別会計決算の認定について	〃	101	久留米市障害福祉サービスの事業の設備及び運営の基準に関する条例	可決
認定7	平成23年度久留米市市営駐車場事業特別会計決算の認定について	〃	102	久留米市障害者支援施設の設備及び運営の基準に関する条例	〃
認定8	平成23年度久留米市介護保健事業特別会計決算の認定について	〃	103	久留米市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例	〃
認定9	平成23年度久留米市簡易水道事業特別会計決算の認定について	〃	104	久留米市指定障害者支援施設等の人員、設備及び運営の基準に関する条例	〃
認定10	平成23年度久留米市地方卸売市場事業特別会計決算の認定について	〃	105	久留米市地域活動支援センターの設備及び運営の基準に関する条例	〃
認定11	平成23年度久留米市農業集落排水事業特別会計決算の認定について	〃	106	久留米市福祉ホームの設備及び運営の基準に関する条例	〃
認定12	平成23年度久留米市特定地域生活排水処理事業特別会計決算の認定について	〃	107	久留米市養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例	〃
認定13	平成23年度久留米市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	〃	108	久留米市特別養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例	〃
認定14	平成23年度久留米市母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算の認定について	〃	109	久留米市軽費老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例	〃

提出議案と審議結果(第4回定例会) その2

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
110	久留米市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営等の基準に関する条例	可決	137	久留米市道路構造の基準に関する条例	可決
111	久留米市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等の基準に関する条例	〃	138	久留米市準用河川の河川管理施設等の構造の技術的基準に関する条例	〃
			139	久留米市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	〃
112	久留米市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営等の基準に関する条例	〃	143	久留米市産業技術振興基金条例	〃
113	久留米市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法等の基準に関する条例	〃	154	久留米市手数料条例の一部を改正する条例	〃
			155	久留米市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	〃
114	久留米市指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営等の基準に関する条例	〃	156	久留米市南部保健センター条例	〃
115	久留米市介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営の基準に関する条例	〃	157	久留米市公民館条例の一部を改正する条例	〃
116	久留米市指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例	〃	158	久留米市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	〃
117	久留米市保護施設の設備及び運営の基準に関する条例	〃	159	久留米市農業集落排水事業受益者分担金に関する条例の一部を改正する条例	〃
118	久留米市診療所における専属の薬剤師の配置の基準に関する条例	〃	160	久留米市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例	〃
119	久留米市理容師法施行条例	〃	161	久留米市営住宅条例の一部を改正する条例	〃
120	久留米市美容師法施行条例	〃	〔一般関係〕 12件		
121	久留米市興行場法施行条例	〃	140	交通事故による損害賠償の専決処分について	承認
122	久留米市旅館業法施行条例	〃	141	交通事故による和解契約締結の専決処分について	〃
123	久留米市公衆浴場法施行条例	〃	144	福岡県市町村災害共済基金組合規約の変更について	可決
124	久留米市クリーニング業法施行条例	〃	145	福岡県市町村災害共済基金組合の解散について	〃
125	久留米市食品衛生法施行条例の一部を改正する条例	〃	146	福岡県市町村災害共済基金組合の解散に伴う財産処分について	〃
126	久留米市専用水道の水道技術管理者の資格基準に関する条例	〃	147	久留米市民交流センターの指定管理者の指定について	〃
127	久留米市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例	〃	148	久留米市複合アグリビジネス拠点施設の指定管理者の指定について	〃
128	久留米市婦人保護施設の設備及び運営の基準に関する条例	〃	149	訴えの提起について	〃
129	久留米市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例	〃	150	市道路線の廃止について	〃
130	久留米市公共下水道及び都市下水路の構造の技術上の基準等に関する条例	〃	151	市道路線の認定について	〃
131	久留米市営住宅条例の一部を改正する条例	〃	152	久留米市営駐車場の指定管理者の指定について	〃
132	久留米市営住宅等の整備基準に関する条例	〃	153	八女西部広域事務組合の共同処理する事務の変更及び八女西部広域事務組合規約の変更について	〃
133	久留米市都市公園条例の一部を改正する条例	〃	〔人事関係〕 3件		
134	久留米市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例	〃	163	久留米市監査委員の選任について	同意
135	久留米市道路標識の寸法の基準に関する条例	〃	164	人権擁護委員候補者の推薦について	〃
136	久留米市移動等円滑化のために必要な道路の構造の基準に関する条例	〃	165	久留米市固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃